

来夏は参院選、消費税5%実現・廃止へ 活動を広げよう！

第二次岸田内閣が発足し、自公を中心とした増税勢力は、さらなる軍備拡大、憲法改悪、消費税増税を狙っています。新型コロナウイルス感染の第6波が予測される今、消費税の減税こそ困窮した国民・中小業者への支援です。衆議院選挙を通して広がった国民の期待に応え、野党4党の「消費税減税」を含む共通政策の実現に向けて、地元国会議員要請を強めましょう。全国総会にむけて「ノ消費税」の読者拡大に頑張りましょう！



「消費税 10%はとんでもない税金」 富山の会 10月25日

富山市のCIC前で各界連と合同で署名宣伝行動。横断幕を掲げ、チラシ入りのティッシュを配布しながら消費税減税を実現させましょうと訴え。買い物に来た50代の女性は「ガソリンや光熱費、食料品など次々に値上げされ、消費税10%は大変な負担。とんでもない税金です。減税も大事ですが、廃止してほしい」と署名。



県内各地で署名宣伝行動 兵庫の会 北区の会 10月1日

鈴蘭台駅前では13人の参加で63人から署名。70代の女性は「障害年金のみの収入で生活費を切り詰めても限界。消費税はなくしてほしい」と。

長田の会 10月15日

大手銀行前で年金者組合と合同で署名宣伝行動。8人から署名。年金の受取日でもあり、70代の女性は「毎回2ヶ月分全額下ろしている。生活はギリギリ、もっと生活が良くなる政治にしてほしい」と署名。

消費税5%引き下げ、インボイス中止を 京都の会 10月24日

久しぶりに観光客が戻ってきたJR嵯峨嵐山駅前商店街で11人の参加で署名宣伝行動。「インボイスは不況の中での実質増税」の訴えに耳をかたむける若い人や、関心を寄せるシルバーセンターの人たち。チラシも100枚以上の受け取りで11人から署名。アルバイトが切れて困っているという大学生は「就職先の内定も取りやめになり、フリーでデザインの仕事をやりたいが、インボイスの話を聞いてビックリ。消費税は下げるべき」と。若い夫婦は「生活が苦しくなる。私たちのように困る人、大勢いる」と署名。



「年金額低く、やっとの生活」 福島の会 10月25日

JR福島駅前では各界連と合同の署名宣伝行動。3人の参加で5人から署名。80歳の女性は「年金額が低いうえに介護保険など引かれて、やっと生活しています。消費税が安くなったらいいのにね」と署名。

消費税をなくす全国の会 第32回総会

12月3日(金) 13時~16時
東京・平和と労働センターホール
(全労連会館)

* オンライン併用で行います